



子どもが輝き、教職員が健康で働きやすい学校を！

学校づくりアンケートに寄せられた声から

尾北教労が行った「子どもが輝く学校づくりアンケート」へのご協力ありがとうございました。アンケート結果は、現状の課題解決に向け、市町教育委員会への要請や校長会との懇談会に活用させていただきます。アンケートに寄せられた声の一部を紹介します。各課題についてさまざまな角度から考え合いたいと思います。

コロナ禍での学校生活

(感染予防対策等による負担)

◎マスクを嫌がる児童の指導で困る。

◎検温カードを見る時間に、他のことがやれていると思ってしまう。

◎朝の検温のため、当たり前のように時間外勤務を求められる、家庭の事情でそれができないことで肩身が狭い思いをした。

◎コロナ対策をどこまでやったらよいのか。何が良くて何が悪いのか、境界が不明確。

◎今は消毒や清掃を業者の方にお願ひすることができ助かっていますが、来年度以後、教員がやることになった場合、負担になります。

(学校生活での心配)

◎新型コロナウイルスに対して、子どもたちがとても敏感になっており、手洗いやマスクの着用など自主的に声を掛

ことがある。

(学習活動や行事への対応)

◎指導時に、マスクを外さないとできない場面がある。早くマスクなしでもよい状況になってほしい。

◎前年度の積み残しが大きな負担となりました(特に算数)。子どもたちもしっかり定着できないまま次々と進んでいくため、不安に思っているのではないかと思います。

◎個別の学習活動ばかりで、子どもどうしに関わり合い、学び合う活動がほとんど見られなくなった。20人学級にすれば空間的にも精神的にも余裕のある教育ができる。今こそ実現してほしい。

◎感染症予防のため、学年行事、異学年交流、全校集会、社会見学、調理実習などの体験ができなくなった。

◎「できる範囲で」と行事が設定されましたが、どの先生も「できる限り」最善をつくしてしまっているので、疲弊してしまいます。思いきった行事の見直しを英断してほしいです。

◎子どもたちにとっては、かけがえのない一年。6年生には一生に一度の6年生。行事をやるかやらないかではなく、どうやるかに全職員が向けると良いと思う。

(行政のコロナ対策)

◎対策がすべて教職員に任せられ、行政の対応がないことへの不満と不安がある。

◎三密にならないための施設や設備の改善を！手洗いが冷たい水では無理！

◎何かを導入する際は、教職員の負担にならない方法を市教委はよくよく考えて実施してもらいたい。

◎夏休みの縮小を考える前に、何の教材がどれくらい履修できていないかを市町で調べ、縮小を決めてほしい。国が認めているのに、ただ時間数の確保に先走ったのはいただけない。

小学校高学年での教科・英語

(英語嫌いを生み出す)

◎「英語」を習い事にする子としない子との差がますます開いている。次の単語が出てきたり、書くことが増えてきたりして英語嫌いが増えている。

◎小学校から早めるのではなく、中学校でのスピードをゆっくりにして、定着を図るほうが良いと思います。小学生は、やる必要が多すぎ。

◎小学校で英語嫌いにならないようにしたい。

◎3・4年生の外国語活動から5・6年生への英語へのレベルアップが高すぎる。急に内容が難しくなっているとと思う。あれは嫌になって当然。

(専科が必要)

◎英語もそれなりに指導できる人材を増やすしかないと考えます。それは、採用面でも育成面でも。いずれにしてもお金をかける必要があります。

◎本校は、英語は専科とNETが担当することになり、担任の負担が減り、児童は英語授業を楽しみにしている。全ての学校で実施されることを望みます。

◎英語専科の先生で、全校級の授業をしてもらえるように。

◎フラッシュカードの印刷やカードの作成などの負担軽減が必要である。専科教員を配置してほしい。

◎ALTの先生との打ち合わせ時間もなく、うまく連携できず、持て余しているのが現状です。

(その他)

◎評価を通知表で、文章表記するようになっているが、マスク姿で発音しているかどうか等実態把握できない。(3・4年)

◎英語も大切でしょうが、母国語が大切です。

◎国語が不十分の状態です。学習したら、両方出来なくなるのでは。

◎多忙化に拍車をかけていると感じる。以前のよう、小学校ではNETと共に英語に慣れ親しめば十分だと思う。

割り振りや

勤務時間・年休など

(割り振りがしやすい環境への)
◎制度としては、平日も割り振りがとれるはずなのに、実際は難しい。

◎何が割り振りにあたり、何があたらないのか、ライン引きし、各職員の必要な割り振りの時間と、割り振りをとったかを把握すべき。

◎会議延長や朝の鍵開けなどあっても、割り振りの指示がない。

◎割り振りをもらっても、上手く生かせていない。資源回収など、割り振りがあれば土日の作業はありみたいな風潮はなんだろう。

(割振変更簿の周知と活用)

◎割振変更簿が設置され、割り振り対象の業務と割り振りの時間について、校長先生から説明があり、ありがたいです。

◎もっととりやすいように、分かりやすく毎年説明してほしいし、新任さんや異動されてきた方への説明もしてほしい。

◎口頭のみでは割振変更簿を作る意味がないと思う。また割り振りがとれたかを把握していないのに、「計画的に年休を」という職場ごっこはつらい。

(その他)

◎早く帰宅するよう言われても仕事量が減っているわけではないので帰れない。

帰るとしても、結局、家で仕事をするだけなので、勤務時間のことを言われるのは嫌です。

◎タイムカードを、勤務時間外が45時間にならないように、帰る前に押す人がいる。

◎療養休暇は、知らない先生が多いので、該当の先生には、管理職から声かけして知らせてほしい。

◎休暇申請をする際に、自身や家族の病名を明記した理由書等を提出する場合があるが、休暇処理簿が個人別になっておらず全員分が1冊にとじられていて、どの職員でも他の職員の処理簿を簡単に見ることが出来る状態であるため、提出しづらい。

◎平日に年休を取ろうにも補欠を組むのに苦労する。余裕をもった人的配置をお願いしたい。

◎ほんの少しだけ体を休めたい...と思っても休める場所はない。校長・教頭は「保健室で休めばよい」と言うが、子どもがいる場所で休めるはずなどない!あまりにも不理解です。

持ち時間数軽減と多忙化解消

(空き時間確保)

◎昨年まで、特別支援学級を担当していたが、通常学級の担任より、時間数が多かった。全部つまっていた。他の教師に入ってほしいと頼んでも、児童の特性上、TTじゃないと無理と言われた。特別支援学級の人数が増えつつある現在、これでは、多忙化が進む一方である。特別支援学級も空き時間が週に1時間でもあるとありがたい。

◎学年によって持ち時間に差があるが、言い出しにくい。自分は前期27時間、後期26時間で、かなりきつかった。(小学校)

◎1日2時間以上の空き時間確保はできていないので実現してほしい。(中学校)
◎定時で帰れるようにするには、1日1時間の空き時間は、まず必要。

◎教頭・教務・校務が単独で授業するのはもちろんだが、再任用の先生にも、もっと単独で教科を持ってほしい。

(業務内容・行事の精選)

◎仕事内容の精選をしないと、むしろ多忙化している印象をもつ。余裕がまったくない。持ち時間数が減っても、授業時間(子ども前に立つ時間)が減るだけで、授業以外の業務を減らさない限り、多忙化解消にはなりません。

◎行事の精選を抜本的に行っていないと多忙化解消にはなりにくい。子どものためにとはいうものの、それが負担になっていくことも多い。

◎コロナ禍により負担が大きくなっている。踏み込んだ行事の見直しが必要である。

◎減らすことより増やすことを優先している。増やすなら何かを縮小などしていくべきでは。

◎教材研究に行事の準備、校務分掌に保護者への連絡など、勤務時間内で行える仕事量ではなく、心身共に負担が大さくと思う。

(教員や支援員の増員など)

◎教職員の人数、支援員の人数を増やすことを望みます。

◎教員の働き方だけでなく、人員を増やしたり、仕事を分担したりするなど、従来のやり方から脱却していかない人材がなくなるのではと思う。

◎先生方の多忙化の最大の理由は、児童の提出物等のチェックだと考えます。1学級の少人数化が多忙化解消の唯一の道だと思えます。

◎学習指導要領が変わらねば、多忙化解消は実現しないと思う。

その他

◎学校訪問は、コロナの今年のように授業参観のみでいい。全く困らないし、負担感がなくなってきた。それより、校内研修を大切にしたい。

◎学校訪問は2年に1度でよいと思う。他教育事務所のやり方を調べ、要望していくべき。昔からの慣習が強いと思う。

◎教員免許更新講習を受講した。自分が学びたい分野の講義を探したため、遠方になつてしまい、宿泊も兼ねてすごい出費だった。教員が「自ら学びたい」という気持ちを大切するという意味で、多少の公的な補助があっても良いのでは。

◎駐車料金はやっぱり納得できません。全員が公共交通機関を使ったら、財政が破綻することを考えると、むしろ補助が出て良いと思います。

◎駐車料金を徴収されている地区とされていない地区があるのはおかしい。一律無料をお願いしたい。

◎再任用(ハーフ)ですが、校長先生によって勤務時間のとらえ方が違うのにびっくりしました。休憩時間を入れると、結局、帰宅は3時ごろになってしまいます。入れないと1時半になります。学校運営上ではなく、働く人の立場も考えてほしいと思います。(結局、交渉して1時半には帰りますが...。知らないと言われるがままです。)

※再任用ハーフで午前勤務の場合、勤務時間は4時間50分で、法的には45分間の休憩時間が必要ありません。休憩時間をなしにしてみたら、早く帰ることが出来ます。午前8時30分に勤務開始であれば、午後1時20分に勤務解除となります。

★アンケートに寄せられた主な声は、尾北教員のホームベースから(寛)になります。(尾北教員)で検索